家庭数配布

安芸市立川北小学校　　令和７年６月２６日(木)

校長便り 第７号

道徳意識調査の結果より

６月中旬に児童用タブレットで実施した道徳意識調査の結果についてお知らせします。主な質問項目の肯定的回答（「そう思う」「少しそう思う」）の割合は、以下のとおりでした。　【昨年同時期比】

〇自分にはよいところがあると思う:79.6%【+5.0】
〇頑張りたいことや目標をもっている:92.6%【+10.1】
〇人が困っているときは進んで助けている:92.6%【+2.1】
〇いじめはどんな理由があってもいけない:100%【+3.2】
〇学校のきまりを守っている:92.6%【-0.9】

「きまりを守る」以外の項目は、昨年同時期よりも向上しています。特に、「頑張りたいことや目標をもっている」の項目は、10 ポイントもよくなっています。「きまりを守る」については、昨年同時期より下がっているとはいえ、高い肯定的回答率をキープしています。蒸し暑くなり集中しづらい季節ではありますが、意識調査のとおり、子どもたちは授業や諸活動に、楽しく元気に取り組んでいる姿が多く見られます。

しかし、「自分にはよいところがある」という自己肯定感に関する項目が、80%に達していません。学校でも家庭でも、結果ばかりを求めるのでなく、頑張っている過程を評価する褒め言葉や、やる気の出る声がけを増やしていきましょう！回りの人と自分を比較し始める（思春期に入ろうとしている）中・高学年の子どもには、特に大切だと思います。反抗期真っ只中のお子さんもいるかもしれませんが、注意ばかりにならず、お子さんの個性やよいところを認め、褒め、健全に成長させていきましょう！

防犯教室（１～３年生）を行いました

24 日(火)の５校時、本校体育館で、安芸警察署の方を講師としてお招きし、１～３年生が防犯教室を行いました。不審者に対応する際の合言葉と対応について、お話と実技がありました。合言葉は、「きょ・う・は・い・か・の・お・す・し」です。

〇きょ:きょりをとる　〇う:うしろに気をつける
〇は:はやめに帰る　〇いか:いかない
〇の:のらない
〇お:おおごえで叫ぶ
〇す:すぐにげる
〇し:しらせる

お巡りさんの話をよく聞いて、上記のことが理解できたか、実際に３年生が体験をしました。不審者役の人が話しかけてきて、少し話を聞いていましたが、手を伸ばしてきたら、すぐに逃げることができました。

まだ、日の暮れは早くないですが、寄り道をせずに早めに家に帰ることは、確実に守ってもらいたいです。

体育実技講習会（教員対象）を実施しました

24 日の放課後には、高知県教育委員会事務局保健体育課の指導主事２名による、教員向けの体育実技講習を行いました。今回は、跳び箱運動について、安全な学習の進め方と、育成する資質・能力について、学習指導要領解説をもとに教わりました。実際に起きた跳び箱事故の例や、事故未然防止のためにどうすればよいかを考えてから、「こうちの子ども体力・運動能力向上プログラム」の資料や動画を見ながら実技を行いました。学んだことを、これからの授業に生かしていきたいと思います。

複式教育研究協議会に 参加しました

21 日(土)に６名の教員が、高知大学教育学部附属小学校で開かれた複式教育研究協議会（学習指導研究発表会）に参加し、複式授業や少人数指導など、これからの授業改善に向けてどうすればよいのか研修してきました。来年度は必ず複式学級ができます。それに向けて、授業（学級）づくりをどうしていかなければならないか、組織的に取り組んでいるところです。